



# 2019年2月期 決算説明資料

株式会社ジェイグループホールディングス  
(3063)

2019年4月24日



## 1. 連結決算概要

決算ハイライト	-----	4
連結損益計算書概要	-----	5
連結貸借対照表概要	-----	6
連結キャッシュ・フロー計算書概要	-----	7
セグメント別業績概況	-----	8

## 2. トピックス

売上高は順調に増加	-----	10
リニューアル店舗が引き続き好調	-----	11
女性客を意識した業態が好調	-----	12
既存店収益状況	-----	13
営業利益の増減分析	-----	14
減益要因への対応策	-----	15
「博多かわ屋」の出店状況	-----	16
新規出店・リニューアル	-----	17
店舗数の推移	-----	18
社内カンパニーの効率化のため固定資産を売却	-----	19

## 3. 今後の取り組み

今後の飲食事業の方針	-----	21
リニューアルへの注力	-----	22
かわ屋 FC 出店への注力	-----	23
新規出店は戦略的出店に限定	-----	24
今後の出店・リニューアル予定	-----	25
店舗運営の効率化	-----	26
今期の業績見通し	-----	29



# 1. 連結決算概要



- 1 売上高は過去最高を更新**

連結売上高は前年同期比 100.6% の 15,056 百万円となり、過去最高を更新。
- 2 既存店・リニューアル店舗も好調**

既存店売上高は前年同期比 100% を達成し、リニューアル店舗も好調で居酒屋業態を中心とする飲食事業は順調に推移。
- 3 当期純利益が黒字転換**

親会社株主に帰属する当期純利益が 61 百万円となり、黒字転換を達成。

# 連結損益計算書概要



	2018年2月期		2019年2月期		前年同期比 (%)
	実績(百万円)	構成比(%)	実績(百万円)	構成比(%)	
売上高	14,963	100.0	<b>15,056</b> ①	<b>100.0</b>	100.6
売上原価	4,904	32.8	<b>4,905</b> ②	<b>32.6</b>	100.0
売上総利益	10,058	67.2	<b>10,150</b>	<b>67.4</b>	100.9
販売管理費	9,949	66.5	<b>10,201</b>	<b>67.8</b>	102.5
営業利益 または営業損失	109	0.7	△51 ③	—	—
営業外収益	160	1.1	<b>202</b>	<b>1.3</b>	126.5
営業外費用	115	0.8	<b>135</b>	<b>0.9</b>	117.8
経常利益	154	1.0	<b>15</b>	<b>0.1</b>	10.1
特別利益	—	—	<b>207</b>	<b>1.4</b>	—
特別損失	127	0.9	<b>109</b>	<b>0.7</b>	85.5
税金等調整前 当期純利益	26	0.2	<b>113</b>	<b>0.8</b>	431.4
親会社株主に帰属する 当期純利益または純損失	△30	—	<b>61</b>	<b>0.4</b>	—

① 売上高は前年同期比 100.6% となり過去最高の売上高を達成。

② 飲食事業単独での原価率は 28.3% となり、前年同期比 0.2 ポイント増加したが、予算比では想定通り推移。

③ ブライダル施設の改装に伴う休止期間の影響やバンコクの店舗の伸び悩み、子会社の弁当事業の不振などがあり営業損失を計上。

# 連結貸借対照表概要



(百万円)	2018年2月期 期末	2019年2月期 期末	(百万円)	2018年2月期 期末	2019年2月期 期末
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	1,161	1,403	流動負債	3,335	2,870
現金及び預金	357	537	買掛金	386	382
売掛金	326	334	短期借入金 ※	1,648	1,098
たな卸資産	115	183	その他	1,300	1,389
その他	362	349	固定負債	3,863	6,146
固定資産	7,847	9,900	長期借入金	2,916	4,600
有形固定資産	5,819	7,750	その他	946	1,545
建物及び構築物	3,506	3,301	負債合計	7,198	9,016
土地	1,596	3,825			
その他	716	624	<b>純資産の部</b>		
無形固定資産	373	477	株主資本	1,806	2,226
投資その他の資産	1,654	1,672	資本金	1,146	1,338
繰延資産	26	20	資本剰余金	1,076	1,268
資産合計	9,035	11,324	利益剰余金	△341	△305
			自己株式	△76	△76
			その他の包括利益累計額	△36	△31
			新株予約権	1	11
			非支配株主持分	64	101
			純資産合計	1,836	2,308
			負債純資産合計	9,035	11,324

※一年内返済予定長期借入金含む

# 連結キャッシュ・フロー計算書概要



(百万円)

	2018年2月期	2019年2月期	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	923	<b>1,076</b>	税金等調整前当期純利益 113百万円 減価償却費724百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,819	<b>△665</b>	新規出店等の設備投資による 有形固定資産の取得 616百万円 差入保証金の差入44百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	503	<b>△231</b>	長期借入れ1,259百万円 長期借入金の返済1,437百万円
現金及び現金同等物の増減額	△392	<b>179</b>	
現金及び現金同等物の期首残高	749	<b>357</b>	
現金及び現金同等物の期末残高	357	<b>537</b>	

# セグメント別業績概況



(百万円)

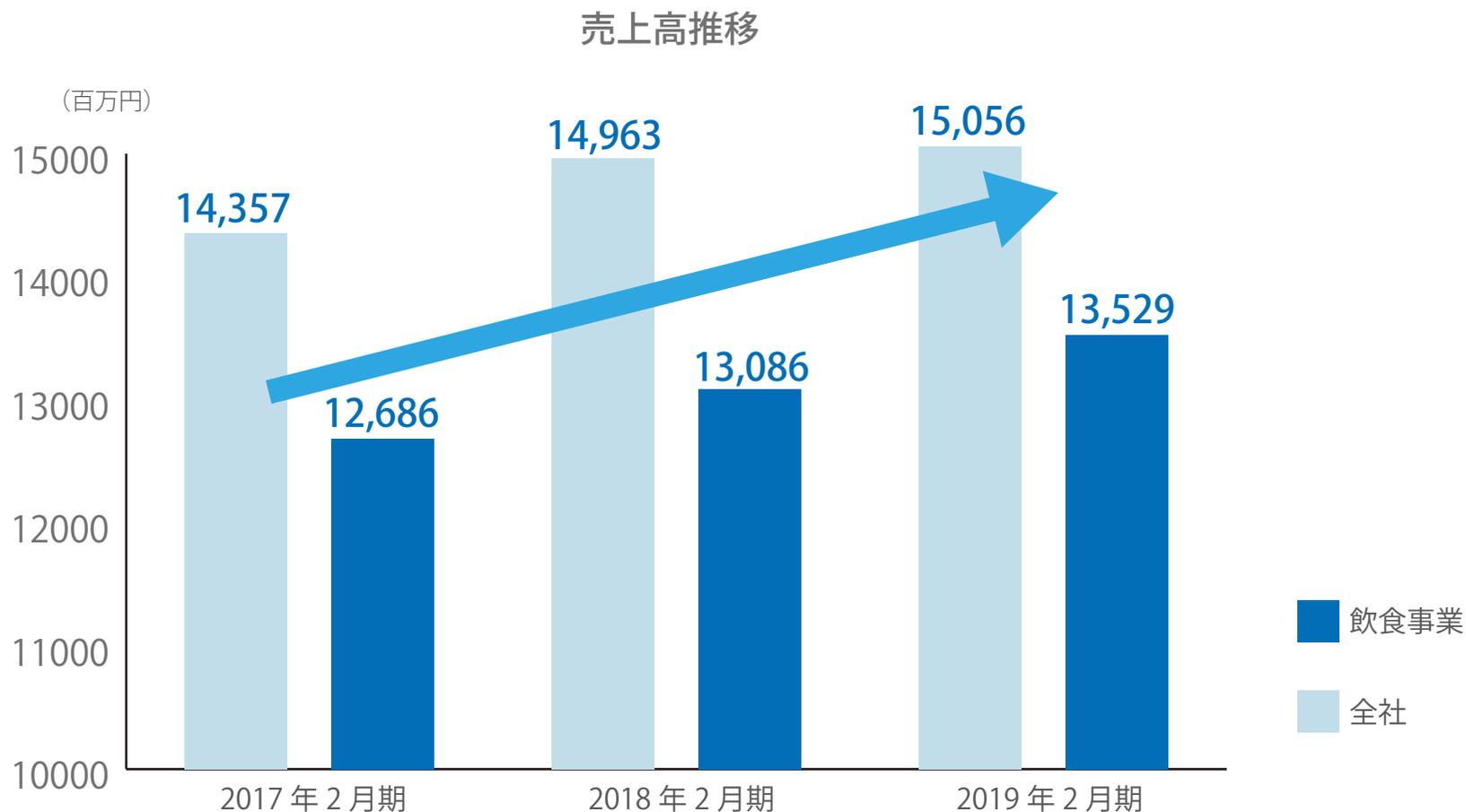
		2018年2月期	2019年2月期	前年同期比 (%)	ポイント
<b>飲食事業</b> 居酒屋、レストラン等での 飲食サービスの提供	売上高	13,086	<b>13,529</b>	103.4	リニューアル店舗・既存店ともに 居酒屋業態を中心に好調に推移し 売上高・営業利益ともに増加。
	営業利益	512	<b>574</b>	112.1	
<b>不動産事業</b> 不動産の賃貸・管理業務等	売上高	2,597	<b>2,268</b>	87.3	テナントビルの賃貸収入は引き続き 堅調に推移。前期の物件売却による 収益が大きかったため、前期比較 では売上高・利益ともに減少。
	営業利益	368	<b>249</b>	67.6	
<b>ブライダル事業</b> 挙式・披露宴サービスの提供	売上高	789	<b>658</b>	83.4	4月に実施したリニューアルに よる休止期間の影響で売上高、 利益ともに減少。来期以降の受注 は順調に推移し利益貢献に期待。
	営業利益	38	<b>△19</b>	—	
<b>その他の事業</b> 広告代理業、卸売業等	売上高	868	<b>895</b>	103.2	かわ屋のFC店舗増加等により 卸売取扱高が伸長し、売上高が 増加。
	営業利益	37	<b>33</b>	88.8	
<b>調整額</b>	売上高	△2,378	<b>△2,296</b>	—	
	営業利益	△848	<b>△888</b>	—	
<b>連結財務諸表 計上額</b>	売上高	14,963	<b>15,056</b>	100.6	
	営業利益	109	<b>△51</b>	—	



## 2. トピックス



# 売上高は順調に増加



- ・ ブライダルや不動産の減収要因がありつつも全社売上高は過去最高を更新。
- ・ 飲食事業はリニア開通工事の立ち退きや戦略的なSCからの撤退等により店舗数が減少したにも関わらずリニューアル店舗・既存店ともに好調に推移し443百万円の増収。

# リニューアル店舗が引き続き好調



## 博多かわ屋のリニューアル店舗 売上高前年同月比

	オープン日	2018年12月	2019年1月	2019年2月
博多かわ屋 伏見店	2018年3月1日	<b>340.2%</b>	リニューアル準備のため 前期データなし	
博多かわ屋 池袋東口店	2018年3月7日	<b>204.5%</b>	<b>197.2%</b>	<b>296.2%</b>
博多かわ屋 静岡呉服町店	2018年4月10日	<b>115.7%</b>	<b>107.9%</b>	<b>128.8%</b>
博多かわ屋 豊田店	2018年7月24日	<b>137.2%</b>	<b>121.2%</b>	<b>145.3%</b>

## 新業態リニューアル店舗 売上高前年同月比

	オープン日	2018年12月	2019年1月	2019年2月
北海道バル ほろほろ	2018年4月4日	<b>159.4%</b>	<b>210.9%</b>	<b>228.3%</b>
Mou Mou Cafe イオンモール岡山店	2018年4月25日	<b>167.6%</b>	<b>150.8%</b>	<b>146.0%</b>
Mou Mou Cafe アスナル金山店	2018年7月18日	<b>247.2%</b>	<b>201.6%</b>	<b>255.9%</b>
Mou Mou Cafe 静岡店	2018年10月17日	<b>204.7%</b>	<b>210.9%</b>	<b>256.9%</b>

- ・博多かわ屋へのリニューアル、新業態へのリニューアル共に引き続き好調に推移。
- ・「Mou Mou Cafe」は2店舗目、3店舗目も好調に推移しカフェ業態を底上げ。

# 女性客を意識した業態が好調



- 客層にあわせた食材、頻度の高い検索ワード、SNS 投稿時の動向などを分析し戦略的に業態を開発。数年で投資を回収する業態設計を行い、早期に業態を横展開。
- 顧客の裾野を広げるために女性を意識した業態として、「Mou Mou Cafe」、「ほろほろ」を開発し、同業態・アレンジ業態の出店に注力。

# 既存店収益状況



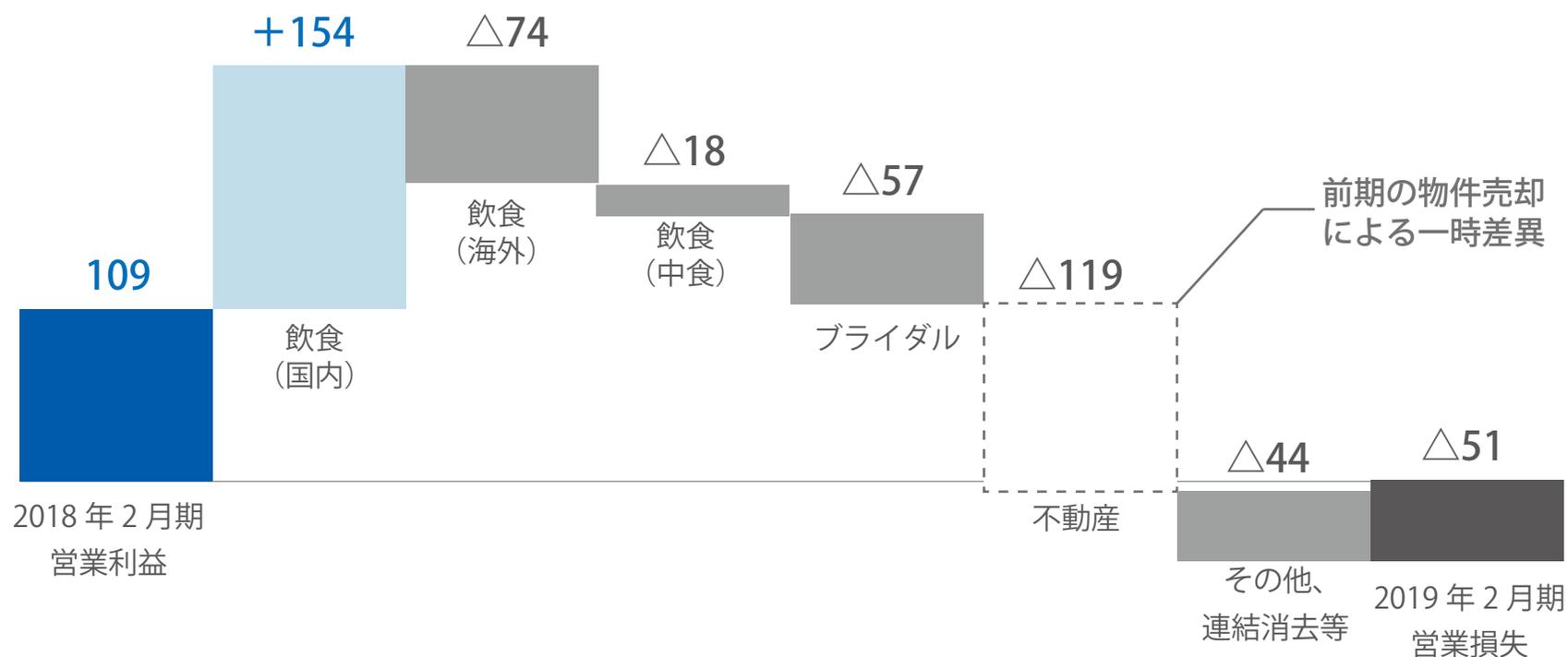
		2018年										2019年		2019年2月期実績
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
居酒屋業態	売上高前年同月比	99.8%	100.1%	98.8%	99.4%	95.0%	105.3%	93.7%	103.5%	102.2%	97.2%	97.0%	98.0%	99.1%
	来店客数前年同月比	97.1%	97.4%	96.2%	97.4%	93.4%	103.3%	93.2%	103.8%	103.0%	97.2%	99.4%	101.4%	98.4%
	客単価前年同月比	102.7%	102.7%	102.7%	102.1%	101.6%	101.9%	100.5%	99.7%	99.2%	100.0%	97.5%	96.7%	100.7%
レストラン業態	売上高前年同月比	98.0%	91.3%	96.5%	97.4%	99.4%	100.1%	100.9%	99.5%	98.8%	99.9%	99.8%	100.9%	98.4%
	来店客数前年同月比	93.4%	93.0%	94.2%	97.4%	98.2%	98.1%	102.9%	98.1%	98.1%	100.7%	100.3%	100.2%	97.6%
	客単価前年同月比	104.9%	98.2%	102.4%	99.9%	101.2%	102.1%	98.1%	101.4%	100.7%	99.2%	99.5%	100.7%	100.8%
カフェ業態	売上高前年同月比	95.4%	92.9%	105.8%	128.5%	119.3%	132.3%	137.6%	143.4%	146.5%	145.9%	151.7%	129.9%	127.5%
	来店客数前年同月比	92.5%	89.7%	105.8%	112.0%	105.7%	110.8%	119.8%	122.5%	124.0%	122.7%	128.2%	120.3%	112.4%
	客単価前年同月比	103.1%	103.6%	100.0%	114.7%	112.9%	119.3%	114.8%	117.1%	118.2%	118.9%	118.3%	108.0%	113.4%

※既存店基準：開店日より24ヶ月を経過した店舗を対象としております。

# 営業利益の増減分析

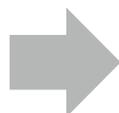


営業利益の増減分析 (百万円)



- 居酒屋を中心とした飲食事業は順調に推移し営業利益は増加。
- 海外、中食およびブライダルについてはすでに対策済み。(詳細次ページ)
- 不動産事業のマイナスは前期の物件売却の収益が大きかったための一時差異であり家賃収益は引き続き堅調に推移。

海外店舗



## ① バンコク

タイのバンコクは日本食レストランが多く競争が激しいので店舗を閉店し完全に撤退。工場とのコネクションづくりには貢献。

## ② ニューヨーク・ハワイ

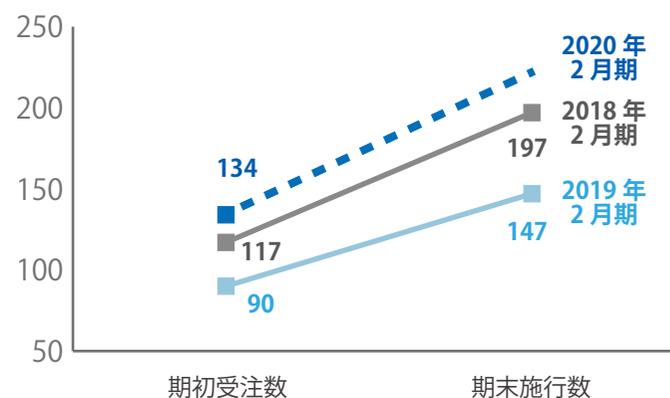
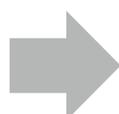
ニューヨーク・ハワイの店舗は順調に売上高を伸ばしオープン時の経費・償却負担も軽減したことで、今後は利益改善していく見込み。

中食事業



子会社のサンクスマインドが運営していた中食事業（弁当事業）から完全に撤退。地理的にもシナジー効果が薄かった工場兼本社についても、売却を実施。

ブライダル



ブライダル事業は施設のリニューアルによる話題性や、様々なプロモーション施策の実行により2020年2月期期初の受注数は134件と直近3年で最も高く、期末の施行数は200件を超える見込み。

# 「博多かわ屋」の出店状況



## 「博多かわ屋」の店舗一覧

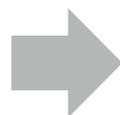
### 2018年2月期末時点（6店舗）

- 博多かわ屋 大井町店
- 博多かわ屋 ときわ台店
- 博多かわ屋 神田店
- 博多かわ屋 高岡店（FC）
- 博多かわ屋 蒲田西口店
- 博多かわ屋 名駅店

### 2019年2月期出店（13店舗）

- |                 |            |            |             |
|-----------------|------------|------------|-------------|
| ● 伏見店（R）        | 2018年3月1日  | ● 四日市店（R）  | 2018年6月6日   |
| ● 上野広小路店（FC）    | 2018年3月1日  | ● 豊田店（R）   | 2018年7月24日  |
| ● 池袋東口店（R）      | 2018年3月7日  | ● 仙台店（新）   | 2018年8月6日   |
| ● ユウタウン総曲輪店（FC） |            | ● 豊橋駅前店（新） | 2018年11月1日  |
|                 | 2018年4月5日  | ● 大曾根店（FC） | 2018年11月5日  |
| ● 静岡呉服町店（R）     | 2018年4月10日 | ● 錦店（新）    | 2018年11月12日 |
| ● 金山店（R）        | 2018年4月18日 | ● 水道橋店（FC） | 2018年11月30日 |

（新）：新規出店 （R）：リニューアル （FC）：フランチャイズ



**2019年2月期で新規出店3店舗、リニューアル6店舗、フランチャイズ4店舗の13店舗を出店し、2019年2月期末でのかわ屋業態の店舗数は合計19店舗。**



**大曾根店および水道橋店のFC店舗は、独立支援店舗として出店しており、従業員のモチベーション向上にも貢献。**

# 新規出店・リニューアル



3月

3月1日オープン  
博多かわ屋 伏見店 (R)

3月1日オープン  
博多かわ屋 上野広小路店 (FC)

3月7日オープン  
博多かわ屋 池袋東口店 (R)

4月

4月4日オープン  
北海道バル ほろほろ  
(新業態・R)

4月10日オープン  
博多かわ屋 ユウタウン総曲輪店 (FC)

4月10日オープン  
博多かわ屋 静岡呉服町店 (R)

4月18日オープン  
博多かわ屋 金山店 (R)

4月25日オープン  
Mou Mou Cafe  
イオンモール岡山店 (新業態) (R)

5月

5月2日オープン  
山田チカラ NEW YORK  
(新業態) (新)

6月

6月6日オープン  
博多かわ屋 四日市店 (R)

6月26日オープン  
山田チカラ Honolulu  
(新業態) (R)

7月

7月18日オープン  
Mou Mou Cafe  
アスナル金山店 (R)

7月24日オープン  
博多かわ屋 豊田店 (R)

8月

8月6日オープン  
博多かわ屋 仙台店 (新)

8月8日オープン  
金山精肉酒場せきや  
(新業態) (R)

10月

10月1日オープン  
光蔵 名駅店 (新)

10月11日オープン  
吟醸マグロ 武蔵小杉店 (R)

10月17日オープン  
Mou Mou Cafe 静岡店 (R)

11月

11月1日オープン  
博多かわ屋 豊橋駅前店 (新)

11月5日オープン  
博多かわ屋 大曽根店 (FC)

11月12日オープン  
博多かわ屋 錦店 (新)

11月15日オープン  
光蔵 錦店 (新)

11月30日オープン  
焼肉ゆたか 豊橋駅前店  
(新業態) (新)

11月30日オープン  
博多かわ屋 水道橋店 (FC)

12月

12月3日オープン  
肉&チーズ まほろバル  
(新業態) (新)

12月17日オープン  
な菜な野菜食堂 (新業態) (R)

1月

1月29日オープン  
Botanical Garden SARU CAFE  
名駅ルーセントタワー店 (R)

(新)：新規出店 (R)：リニューアル(FC)：フランチャイズ



名古屋 5 地域で展開する社内カンパニーは人材の最適配置や独自の営業戦略により業績が好調に推移

名駅北

名駅南

Lucent

栄

金山

更なる効率化のため対象店舗を地理的に集約



現在社内カンパニーを展開する名古屋 5 地域と地理的にシナジーを生みづらい大曾根からの撤退を決定。

JGrowth 大曾根を 2 月に売却し、運営店舗は独立支援の一環として従業員に譲渡。



### 3. 今後の取り組み

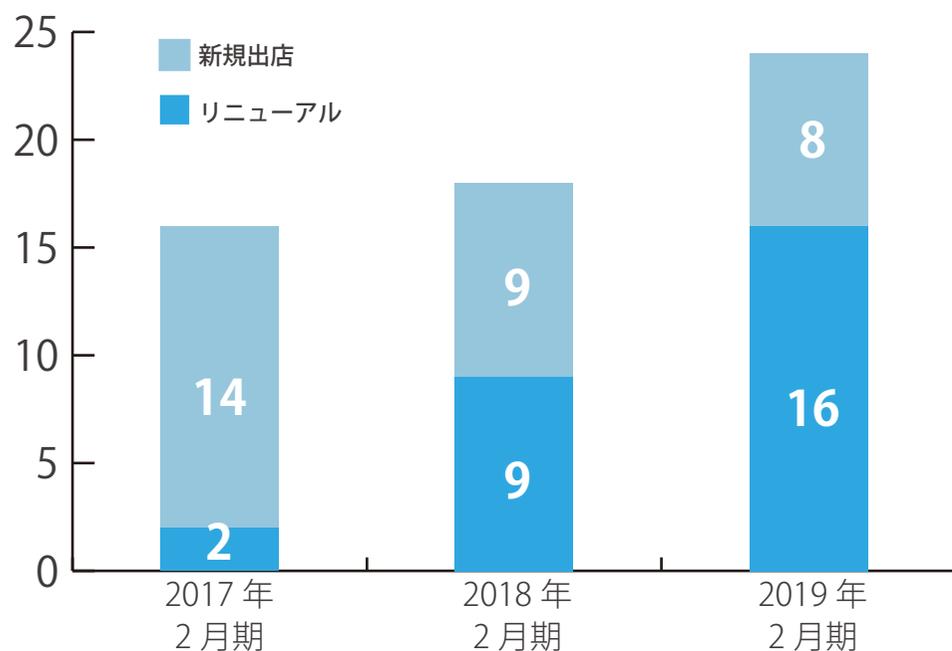


**リニューアル・FCへの注力**

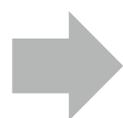
**店舗運営の効率化**

## 資金の効率的な運用のため戦略的にリニューアルを伸ばしていく

### リニューアルの増加



### リニューアルを支える業態



- これまで戦略的に伸ばしてきたリニューアルをさらに強化
- リニューアルは集客力の高い業態を早期に展開が可能

## すでに3月に2店舗のFC出店を実施

3月

3月5日オープン  
博多かわ屋 京橋南口店 (FC)  
大阪市城東区



(※南海電鉄グループ様出店店舗)

3月7日オープン  
博多かわ屋 京都烏丸四条店 (FC)  
京都市中京区

### ➡ プロモーションの一環として催事に出店

関西方面への出店に向けたプロモーションの一環として大阪のデパートの催事へ出店。開店直後から閉店まで常時2時間待ち以上の行列となり、関西方面での出店へ大きな後押しとなる。



### ➡ 強力なパートナーと複数出店を促進

大阪の京橋南口店を出店頂いている南海電鉄グループ様では、すでに複数店舗の出店を検討中。FC展開で豊富な経験を持っている南海電鉄グループ様と協力体制を構築し、複数出店を促進。

## 新規出店は新たな業態開発や出店地域の開発など戦略的に重要な出店に限定

### 1 京都に日本酒を中心とした「八光」3月7日にオープン

吟醸マグロや光蔵で培った、顧客とコミュニティを形成する業態に加えて、エンターテインメント性を高めた飲料提供のセルフサービスを組み入れた、現在の居酒屋業態の戦略を代表する店舗として出店。



### 2 スペインバルセロナに和食業態を6月オープン予定

BOCAの出店で培ったスペインとの人脈や、2017年のワーキングホリデー制度の構築による人材獲得の優位性、さらに和食業態の競合店が少なく先行者利益を獲得できる可能性が高いため、スペインバルセロナに出店を決定。

# 今後の出店・リニューアル予定



3月

3月1日オープン  
北海道バル MOU MOU (R)  
愛知県豊田市

3月1日オープン  
吟醸マグロ 豊田店 (R)  
愛知県豊田市

3月1日オープン  
個室焼肉 頂 (R)  
愛知県豊田市

3月7日オープン  
日本酒 × 発酵 八光 (新)  
京都市中京区

3月16日オープン  
和カフェ 月のうさぎ (R)  
埼玉県志木市

5月

5月オープン予定  
北海道バル MOU MOU 静岡店 (仮) (R)  
静岡市葵区

6月

6月オープン予定  
和食業態 (仮) (R)  
静岡市葵区

3月1日オープン  
芋蔵 GIRI (R)  
愛知県豊田市

3月1日オープン  
牛タン酒場 金べこ (R)  
愛知県豊田市

3月5日オープン  
博多かわ屋 京橋南口店 (FC)  
大阪市城東区

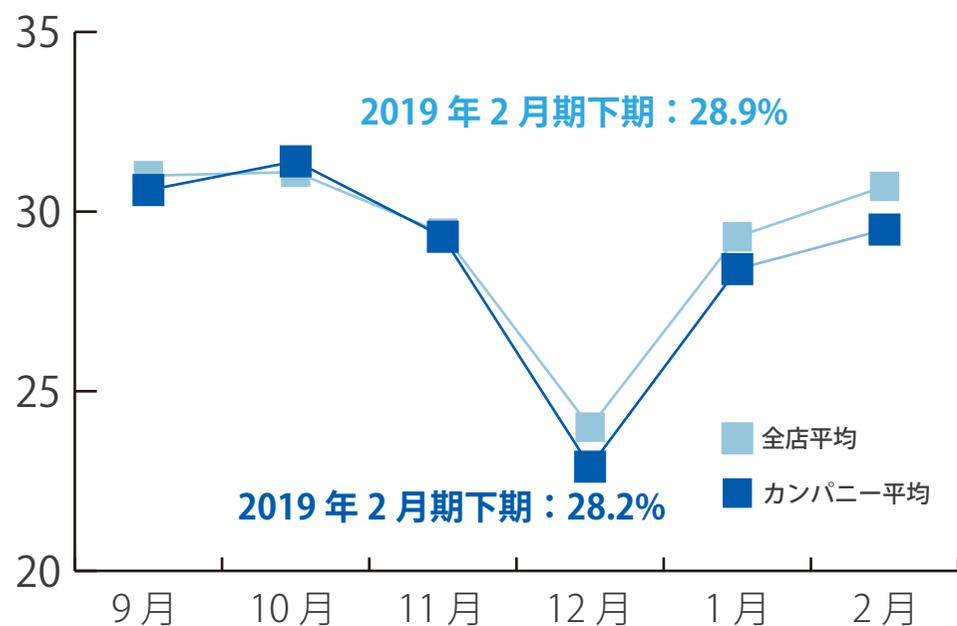
3月7日オープン  
博多かわ屋 京都烏丸四条店 (FC)  
京都市中京区

6月オープン予定  
和食業態 (新)  
スペインバルセロナ

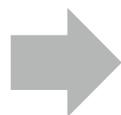
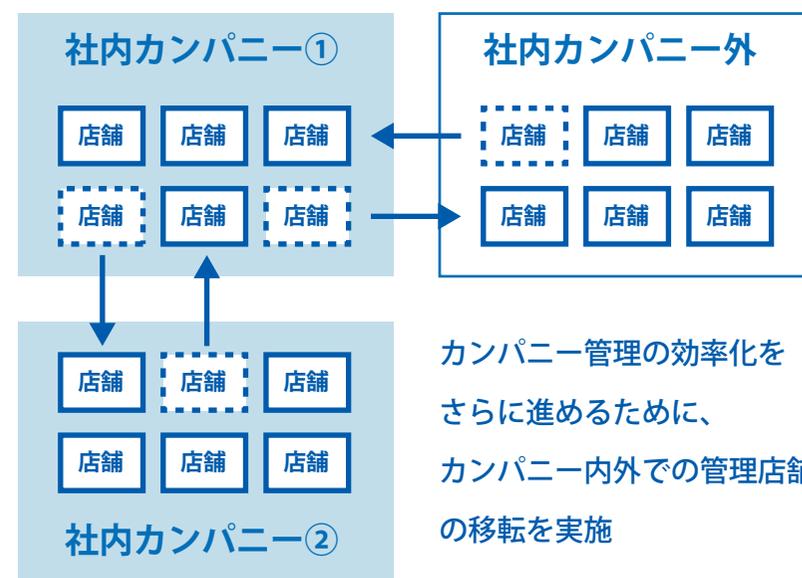
(新)：新規出店 (R)：リニューアル (FC)：フランチャイズ

## 社内カンパニーによる効率的な人材配置で人件費が低減

### 人件費比率の推移



### 社内カンパニーの再編



- ・社内カンパニーの人材配置のさらなる効率化をすすめる
- ・人材の移動に伴う無駄を省くため各カンパニーの適正エリアを再定義
- ・適正な規模、エリアでの運営に向けて管理店舗の移転等を実施

### 顧客満足度を上げながらオペレーションを低減できる新たな取り組み

#### 飲料提供のエンターテインメント化



焼酎や日本酒の提供をセルフサービスにすることで店内行動に動きが生まれ、お酒を選ぶこと自体をエンターテインメントとしてお客様に楽しんで頂ける。飲料提供に必要な人員を低減でき、顧客満足度も向上。

#### IT 活用による効率化



芋蔵 京都木屋町店で試験的に導入したタッチパネルオーダーシステムを業態を選定し他の店舗にも展開。注文時に店員を呼ぶ必要が無く、気軽に注文を行えることで顧客満足度も向上し、注文点数も増える。

社内カンパニー  
の最適化

オペレーションの  
エンターテイメント化

IT 活用による  
効率化



人材の効率的運用により正社員の能力を発揮させる

コミュニティの中心  
としての店舗運営

来期以降の  
新規出店メンバー

# 今期の業績見通し



(百万円)

	2019年2月期 通期実績	2020年2月期 業績予想	前年同期比 (%)
売上高	15,056	15,100	100.3
営業利益または 営業損失	△51	118	—
経常利益	15	145	830.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	61	26	42.4
配当金	中間 1.5円 期末 1.5円	中間 1.5円 期末 1.5円	

【IRに関するお問い合わせ先】  
株式会社ジェイグループホールディングス  
管理本部 IR担当  
TEL：052-243-0026

当資料は株式会社ジェイグループホールディングスが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。

複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が現在発行している、また将来発行する株式や  
債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。

また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、  
事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。